

平成30年第4回定例会(9月定例会)の議案と議決結果など

○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対 △: 採決の際に一部議員反対

■平成30年9月19日議決分

Table with columns for district, proposal number, name, and voting results for various parties like 自民党・保守クラブ, 公明党, etc.

■平成30年10月2日議決分

Large table containing multiple proposals (93-108) and their voting results across different categories like 補正予算案, 条例案, etc.

※広島創生クラブは10月2日の本会議を欠席
※議長(自民党・保守クラブ 永田議員)は表決には参加しません。
※質は議案について質疑があったことを、討は討論があったことを示します。

議決時の会派別所属議員

- List of members by party: 自由民主党・市民クラブ, 自由民主党・保守クラブ, 公明党, etc.

平成30年第3回臨時会の議案と議決結果など

○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対 △: 採決の際に一部議員反対

■平成30年8月28日議決分

Table with columns for district, proposal number, name, and voting results for various parties.

※議長(自民党・保守クラブ 永田議員)は表決には参加しません。
※質は議案について質疑があったことを、討は討論があったことを示します。

9月定例会で可決

可決した意見書のうち災害関連分

平成30年7月5日からの豪雨災害対策に関する意見書

本市では、平成30年7月5日から8日にかけて、多いところで累計雨量489mmに到達するという記録的な豪雨に襲われ、土石流の発生、崖地の崩落、河川の氾濫などにより、多くの尊い命が奪われました。
市内各所では、自然崖、人工崖を問わず多くの崖崩れが発生し、こうした崖崩れの被害への対応は、一義的には所有者の責務で行うものとなりますが、民間の力だけで対処することは非常に厳しい状況にあります。
崩壊した崖をそのまま放置すれば、今後の降雨等により被害が拡大し、第三者に被害が生じるおそれがあることから、二次被害の防止と安全で安心な生活環境を早急に確保する必要があります。
また、現在、この崖崩れの早期復旧については、被災者から一番多く要望が寄せられており、喫緊の課題となっております。
こうした中、本市では、被災地の生活支援はもとより災害復旧に向け、全力で取り組んでおりますが、一日も早い復旧・復興のためには、国の強力な支援が必要です。
よって、国会及び政府におかれては、この度の災害が想定を超えた大量かつ長期にわたる降雨により被害が甚大であったことに鑑み、市民の安全・安心の確保のため、被災者の生活再建支援、災害の早期復旧及び災害に強い地域づくりに向け、自然崖、人工崖の区分や被害の大小を問わず、全ての崖崩れについて特別の措置を講じられるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

編集後記

議員の様々な質問とその答弁を4ページに凝縮した上で、全世代が読みやすい紙面とする為、細部まで細かくチェックしています。
市民と皆様に市議会をより身近に感じて頂くため、広報紙の役割は非常に大きいと思っております。より良い紙面とするため、委員会メンバーでこれからも大いに議論して参ります。

- 委員長 西田 浩
副委員長 海徳裕志
委員 森野貴雅 定野和広
山本昌宏 近松里子



広報委員会の様子